

令和7年度当初予算（案） 重点事業一覧

※安全で安心な県づくりに関する基本計画に関連する事業を抜粋

※ 事業については、より関連の深い重点プロジェクトに記載しています。

【区分】

- ・ 新規 : 令和7年度新規事業
- ・ 一部新規 : 令和6年度事業内容を見直し、一部新規内容を付加
- ・ 継続 : 令和6年度事業内容を継続

【凡 例】 安全安心分野欄

- ・ 防災 : 防災の推進
- ・ 原子力 : 原子力発電所周辺地域の安全確保の推進
- ・ 防犯 : 防犯の推進
- ・ 虐待 : 虐待等対策の推進
- ・ 交通 : 交通安全の推進
- ・ 医療 : 医療に関する県民参画等の推進
- ・ 食品 : 食品の安全確保の推進
- ・ 生活 : 生活環境の保全
- ・ 消費者 : 消費者の安全確保の推進

◆令和7年度当初予算 重点プロジェクトについて

- 令和7年度は第2期復興・創生期間の最終年度であるとともに、次期「ふくしま創生総合戦略」がスタートする極めて重要な年度となります。

震災・原子力災害からの復興・再生と福島ならではの地方創生を両輪で進め、人口減少対策を加速化できるよう特に重要な行政課題を8つの重点プロジェクトとして展開し、切れ目なく重点的に取り組みます。

- これまでの成果や課題、社会情勢の変化等を踏まえ、若者や女性の視点も大切にしながら、一つ一つの取組を更に「シンカ(進化・深化・新化)」させ、新規事業の構築及び既存事業の見直しを行いました。



復興・再生
地方創生

- ① 避難地域等復興加速化プロジェクト
- ② 人・きずなづくりプロジェクト
- ③ 安全・安心な暮らしプロジェクト
- ④ 産業推進・なりわい再生プロジェクト
- ⑤ 輝く人づくりプロジェクト
- ⑥ 豊かなまちづくりプロジェクト
- ⑦ しごとづくりプロジェクト
- ⑧ 魅力発信・交流促進プロジェクト

全事業一覧 (重点プロジェクト別)

1 避難地域等復興加速化プロジェクト

避難地域及び浜通り地域の復興を加速するため、復興拠点や広域インフラの整備のほか、産業・なりわいの再生を進めていくとともに、福島インバージョン・コースト構想の実現など、世界のモデルとなる地域を築いていくための取組を進める。

★は「重点プロジェクトの主なポイント」に掲載

| 整理番号 | 事業名 | 区分 | 担当部局 担当課 | 事業概要 | 事業費 (単位：千円) | 安全安心分野 |
|--------------------|-----------------------|----------|------------------|---|----------------|--------|
| ① 安心して暮らせるまちの復興・再生 | | | | | | |
| 12 | 避難地域等医療復興事業 | 継続 | 保健福祉部 地域医療課 | 避難地域の医療提供体制の再構築のため、双葉地域の中核的役割を担う新病院の整備を進めるとともに、「避難地域等医療復興計画」に基づき、医療機関の再開・継続の支援等を行う。 | 3,254,068 | 医療 |
| ③ 魅力あふれる地域の創造 | | | | | | |
| 10 | 東日本大震災・原子力災害伝承館管理運営事業 | 一部 新規 | 文化スポーツ局 生涯学習課 | 東日本大震災・原子力災害伝承館（以下「伝承館」）が複合災害の記録とそこから着実に復興する過程を収集・保存・研究し、後世に継承・発信するため指定管理者に管理運営を委託する。また、伝承館を核とした周辺市町村の震災伝承施設等と連携した情報発信することで、風化防止・風評払拭を図る。 | 426,300 | 防災 |

2 人・きずなづくりプロジェクト

復興を担う人材を育成するため、心豊かなたくましい人づくりや産業人材育成の取組を進める。また、ふるさとのきずなや福島を応援して下さる方々のご縁を深めるとともに、復興へ歩む福島の姿や魅力を県内外へ戦略的に情報発信し風評払拭の取組を進める。

★は「重点プロジェクトの主なポイント」に掲載

| 整理番号 | 事業名 | 区分 | 担当部局 担当課 | 事業概要 | 事業費 (単位：千円) | 安全安心分野 |
|----------------------|-----------------------|----------|------------------|---|----------------|--------|
| ② 復興を担う心豊かなたくましい人づくり | | | | | | |
| ★ 5 | 次世代へつなぐ震災伝承事業 | 一部 新規 | 文化スポーツ局 生涯学習課 | 語り部団体等のネットワーク化や、人材育成、県外等への語り部派遣を行うことで、語り部等の持続的な活動の仕組みづくりに取り組み、次世代への震災の記憶と教訓の伝承につなげていく。 | 24,992 | 防災 |
| 11 | 東日本大震災福島県復興ライブラリー整備事業 | 継続 | 教育庁 社会教育課 | 被災地域の図書館及び公民館図書室が行う学校図書館支援活動や地域住民の学習環境を整えるため、移動図書館車の巡回による資料の貸出を行う。 | 2,914 | 防災 |
| 21 | ふくしまっ子健康マネジメントプラン | 継続 | 教育庁 健康教育課 | 児童生徒の健康課題を解決するため、健康教育に係る専門家を派遣し、運動習慣の形成、食習慣の指導を行うとともに、児童生徒自らが健康課題に取り組めるよう自己マネジメント力を育成するため自分手帳を活用した事業を実施する。また、当事業の成果等を健康マネジメント支援委員会で評価・検証する。 | 8,817 | 医療 |

3 安全・安心な暮らしプロジェクト

被災地域等における安全・安心な暮らしを確保するため、公共交通の維持や県民の健康保持、県内外の避難者の生活再建や帰還に向けた取組を進めるとともに、環境や防災・災害対策に配慮したまちづくりの取組を進める。

★は「重点プロジェクトの主なポイント」に掲載

| 整理番号 | 事業名 | 区分 | 担当部局 担当課 | 事業概要 | 事業費 (単位：千円) | 安全安心分野 |
|-------------------------------|---------------------|----|---------------------|---|----------------|--------|
| ② 帰還に向けた取組・支援、避難者支援の推進 | | | | | | |
| 10 | 災害見舞金の交付 | 継続 | 避難地域復興局 生活拠点課 | 「災害弔慰金の支給等に関する法律」に基づき、東日本大震災による被災者に対し、災害弔慰金等を支給するとともに、災害援護資金の貸付を実施する。 | 30,688 | 防災 |
| ③ 環境回復に向けた取組 | | | | | | |
| 7 | 食の安全・安心推進事業 | 継続 | 生活環境部 消費生活課 | 原子力災害を踏まえ、放射能や食の安全性をテーマとした説明会や座談会を実施し、消費者の理解促進を図る。 | 89,825 | 食品 |
| 8 | 自家消費野菜等放射能検査事業 | 継続 | 生活環境部 消費生活課 | 原子力災害を踏まえ、消費者の身近な場所で自家消費野菜等の放射能検査を実施し、食品等の安全・安心の確保を図る。 | 29,148 | 食品 |
| 9 | 野生鳥獣放射線モニタリング調査事業 | 継続 | 生活環境部 自然保護課 | 原子力災害による野生鳥獣への放射線の影響について継続的に調査等を行う。 | 7,817 | 生活 |
| 12 | 中間貯蔵施設対策事業 | 継続 | 生活環境部 中間貯蔵・除染対策課 | 国が実施する中間貯蔵施設事業について、立地二町（大熊町・双葉町）との調整を図りながら、県民の安全・安心を確保するため、除去土壌等の輸送及び施設の管理・運営が安全かつ確実に進められているか状況確認を実施するとともに、その結果を公表する。 | 10,427 | 生活 |
| 13 | 仮置場原状回復等支援事業 | 継続 | 生活環境部 中間貯蔵・除染対策課 | 除染実施計画に基づき、市町村が実施する仮置場の原状回復等のほか、市町村が実施する線量低減化活動を総合的に支援する。 | 2,547,327 | 生活 |
| 15 | 福島県産加工食品の安全・安心の確保事業 | 継続 | 保健福祉部 食品生活衛生課 | 食品事業者のふくしまHACCP導入を支援するため、ふくしまHACCPアプリを用いた導入研修会を県内各地で開催する。 | 4,392 | 食品 |
| 17 | 農林水産物等緊急時モニタリング事業 | 継続 | 農林水産部 環境保全農業課 | 農林水産物等の安全性の確保に向け、緊急時モニタリング検査を実施するとともに、その結果を生産者や消費者、流通業者に迅速に公表する。 | 437,853 | 食品 |
| ④ 心身の健康を守る取組 | | | | | | |
| 1 | 緊急スクールカウンセラー等派遣事業 | 継続 | 総務部 私学・法人課 | 東日本大震災により被災した幼児児童生徒の心のケア、教職員・保護者等への助言・援助等を行うため、私立学校にスクールカウンセラー等の派遣を行う。また、私立高校生等が望む就職の実現や、早期離職の抑制等を図るため、進路アドバイザーの派遣を行う。 | 47,790 | 医療 |
| 4 | 被災者の心のケア事業 | 継続 | 保健福祉部 障がい福祉課 | 東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故により高いストレス状態にある県民及びその支援者に対する心のケアの拠点として、心のケアセンターを県内各方に設置し、訪問活動や支援者への研修会等を実施する。 | 567,441 | 医療 |
| 7 | 県民健康調査事業 | 継続 | 保健福祉部 県民健康調査課 | 県民の健康状態を把握し、疾病の予防、早期発見、早期治療につなげ、もって、将来にわたる県民健康の維持、増進を図ることを目的に県民健康調査等を実施する。 | 3,613,468 | 医療 |
| 13 | 子どもの心のケア事業 | 継続 | こども未来局 児童家庭課 | 震災・原発事故により不安を抱えるこどもの心の中長期的に見守っていくため、行政、医療、福祉、教育等の関係機関が連携して「ふくしま子どもの心のケアセンター」を設置し、地域や学校等を訪問して相談対応を行うほか、地域における支援体制の強化に取り組む。 | 152,079 | 医療 |
| 17 | 元気なふくしまっ子食環境整備事業 | 継続 | 教育庁 健康教育課 | ふくしまの未来を担う子どもたちの「郷土愛」を育む地場産物活用を促進するため、食育の観点から保健福祉部、農林水産部、教育委員会等が連携して、幼児期から児童生徒まで「元気なふくしまっ子」が育つ環境整備を進める。 | 3,348 | 医療、食品 |

| 整理番号 | 事業名 | 区分 | 担当部局 担当課 | 事業概要 | 事業費 (単位：千円) | 安全安心分野 |
|--------------|----------------------|----------|-------------------|--|----------------|--------|
| ⑥ 防災・災害対策の推進 | | | | | | |
| ★ 2 | そなえるふくしま防災事業 | 一部 新規 | 危機管理部 危機管理課 | 地域防災サポーターを活用したマイ避難推進講習会の実施や、より多くの児童生徒に防災啓発を行うための防災コンテンツの開発とともに、防災アプリの機能拡充や利用促進等により、県民の防災意識を高め、安心して暮らし暮らせる地域づくりを進める。 | 65,973 | 防災 |
| ★ 3 | ふくしま消防力強化事業 | 一部 新規 | 危機管理部 消防保安課 | 若者の消防団入団促進を目的とした広報活動を行うとともに、女性の入団促進や事業所との連携強化を図る。 避難地域12市町村では共通課題の整理・情報共有を図る会議を開催するほか、消防団と関係機関の連携体制の強化・構築に向けた支援を行う。 | 6,056 | 防災 |
| ★ 4 | 地域防災力強化支援事業 | 新規 | 危機管理部 災害対策課 | 県民1人ひとりによる防災意識（自助）の向上を図るとともに、地域の防災活動（共助）を活性化させることによる大規模な災害に備えるための地域防災力の強化を図る。 | 24,821 | 防災 |
| ★ 5 | 被災者生活再建支援体制推進事業 | 継続 | 危機管理部 災害対策課 | 「ふくしま災害時相互応援チーム」による被災者支援を早期に実現するため、市町村の受援応援体制の強化等を支援するとともに、被災者の事情に応じたきめ細かな支援を行うため、災害ケースマネジメントの実施体制の構築を支援する。 | 9,295 | 防災 |
| 6 | 原子力安全監視対策事業 | 継続 | 危機管理部 原子力安全対策課 | 福島第一・第二原子力発電所における廃炉に向けた取組が安全かつ着実に進められるよう監視や意見の申入れを行うとともに、原子力発電所の状況や県の監視の取組について、県民への情報提供等を行う。 | 74,939 | 原子力 |
| 7 | 原子力防災体制整備事業 | 継続 | 危機管理部 原子力安全対策課 | 原子力発電所の不測の事態に備え、地域防災計画の見直しや緊急時の通信手段及び資機材の整備、オフサイトセンターの維持管理や原子力防災訓練の実施など、原子力防災体制の充実・強化を図る。 | 627,152 | 原子力 |
| 8 | 緊急時・広域放射能監視事業 | 継続 | 危機管理部 放射線監視室 | 原子力発電所の事故に伴う放射性物質の拡散に対する環境モニタリングを行い、測定結果を分かりやすく公表する。 | 1,487,221 | 原子力、生活 |
| 10 | 広域災害福祉支援ネットワーク構築支援事業 | 継続 | 保健福祉部 社会福祉課 | 災害時の福祉支援体制や環境整備等について検討、協議を行うため、福島県広域災害福祉支援ネットワーク協議会事務局を県直営で運営する。 また、災害派遣福祉チーム員の研修を行い、災害発生直後から迅速に行動できる体制を整備する。 | 2,406 | 防災 |

4 産業推進・なりわい再生プロジェクト

持続可能で魅力的な産業による復興を図るため、福島イノベーション・コースト構想等の推進による新産業の創出や、農林水産業、観光産業、製造業など県内産業の再生・振興を促進する取組を進める。

★は「重点プロジェクトの主なポイント」に掲載

| 整理番号 | 事業名 | 区分 | 担当部局 担当課 | 事業概要 | 事業費 (単位：千円) | 安全安心分野 |
|------------|-------------------|----------|------------------|--|----------------|--------|
| ① 中小企業等の振興 | | | | | | |
| 7 | 放射能測定事業 | 継続 | 商工労働部 産業振興課 | 県内製造業に対する風評への対応として、製品の放射能検査に伴う事業者の負担軽減と検査の迅速化、検査頻度の向上を図るため、ハイテクプラザにおいて工業製品や加工食品の放射能測定業務を行う。 | 16,596 | 食品 |
| 8 | 商工業者のための放射能検査支援事業 | 継続 | 商工労働部 産業振興課 | 県内加工食品に対する風評の払拭と消費者への安全・安心を提供するため、商工会議所が行う加工食品の放射能測定検査に係る経費の一部を補助する。 | 62,097 | 食品 |
| ③ 農林水産業の振興 | | | | | | |
| 13 | 第三者認証GAP等取得促進事業 | 一部 新規 | 農林水産部 環境保全農業課 | 産地の信頼回復・向上を図るため、産地における安全性確保の取組を客観的に説明できる第三者認証GAP等の導入を推進するとともに、GAPの意義や取組内容を消費者等に発信する。 | 299,894 | 食品 |
| 29 | 肉用牛全頭安全対策推進事業 | 継続 | 農林水産部 畜産課 | 県外と畜の肉用牛について、適宜、放射性物質検査を実施する他、安全性を確認するために予め牛生体の筋肉中の放射性物質を推定する体制を整備することにより、基準値を超過するおそれのある肉用牛の出荷流通を防止する。 | 37,531 | 食品 |

5 輝く人づくりプロジェクト

一人ひとりが生き生きと活躍できる社会をつくるため、全国に誇れる健康長寿県を目指して取り組むとともに、結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援や社会的弱者へのサポート、充実した教育環境の整備等の取組を進める。

★は「重点プロジェクトの主なポイント」に掲載

| 整理番号 | 事業名 | 区分 | 担当部局 担当課 | 事業概要 | 事業費 (単位：千円) | 安全安心分野 |
|--------------------------------|-----------------------|----------|----------------------|--|----------------|--------|
| ① 出会い・結婚・妊娠・出産・子育て支援の充実 | | | | | | |
| 32 | 困難な問題を抱える女性への支援体制構築事業 | 継続 | こども未来局 児童家庭課 | 困難な問題を抱える女性が相談へ繋がり、それぞれの意思を尊重されながら最適な支援を受けることができる体制を構築するため、関係機関との調整、市町村への研修等の実施、民間団体への支援・補助などを実施する。 | 34,932 | 虐待 |
| 34 | 虐待から子どもを守る総合対策推進事業 | 継続 | こども未来局 児童家庭課 | 児童虐待の未然防止及び迅速かつ適切な対応に向けて、関係機関の連携強化、児童相談所職員の専門性向上、市町村における相談体制強化への支援などを行う。 | 30,252 | 虐待 |
| ② 健康長寿社会の実現 | | | | | | |
| 3 | 福島県認知症サポーターパワーアップ事業 | 継続 | 保健福祉部 高齢福祉課 | 認知症の人やその家族を地域の中で支える体制づくりのために、認知症サポーターの活躍が必要である。認知症サポーターの活動と認知症の人とその家族の困りごとをつなげる仕組みが「チームオレンジ」である。全市町村でのチームオレンジの整備に向け、検討会や各種研修を実施する。 | 1,599 | 医療 |
| 5 | 自殺対策緊急強化事業 | 一部 新規 | 保健福祉部 障がい福祉課 | 自殺防止に係る普及啓発や市町村の人材育成・自殺対策事業への支援、民間団体が行う事業への補助、自殺対策推進センターの運営、SNS等を活用した相談対応等を実施するとともに、「こども・若者の自殺危機対応チーム」の立ち上げ等により若年層及びその家庭への自殺対策を強化する。 | 89,922 | 医療 |
| 6 | 歯科保健総合対策事業 | 一部 新規 | 保健福祉部 健康づくり推進課 | 口腔の健康は、全身の健康に深く関わり、全てのライフステージで健康な歯と口の健康を保つため、口腔保健支援センターを中心に生涯にわたる歯・口腔の健康づくりを推進する。 | 8,421 | 医療 |
| 7 | がん対策推進事業 | 一部 新規 | 保健福祉部 健康づくり推進課 | がんの予防と早期発見のため、がんに対する知識の普及やがん検診の受診率向上を目指し、利用しやすく質の高いがん検診実施体制整備と検診受診を促す取組等を実施する。 | 25,380 | 医療 |
| 8 | たばこの健康影響対策事業 | 一部 新規 | 保健福祉部 健康づくり推進課 | がんや循環器疾患など様々な生活習慣病のリスク因子となるたばこについて、県民の健康寿命の延伸に寄与することを目的に、幅広い世代への啓発活動や喫煙をやめたい方への禁煙支援等、喫煙対策と受動喫煙対策を推進する。 | 14,637 | 医療 |
| ★ 10 | ふくしま脱メタボプロジェクト事業 | 一部 新規 | 保健福祉部 健康づくり推進課 | 県民の健康指標改善のため、ふくしま健民アプリを活用したバーチャルウォーキング大会の実施や公共交通機関の利用を促し、適切な生活習慣への行動変容を促す。また、特定給食施設を有する大規模事業所や市町村を対象に、民間企業のノウハウを活用し、栄養と運動との両面から健康づくりへの取組を支援する。 | 176,351 | 医療 |
| 11 | 女性のための骨粗鬆症重症化予防事業 | 新規 | 保健福祉部 健康づくり推進課 | 女性の発症リスクが高い骨粗鬆症に関する普及啓発を実施するとともに、より効果的なアプローチを検証するため、各市町村が実施する骨粗鬆症検診に関する実態調査を実施する。 | 10,565 | 医療 |
| 13 | 健康長寿ふくしま推進事業 | 継続 | 保健福祉部 健康づくり推進課 | 健康長寿県の実現に向け、健康づくりに取り組む県民へのインセンティブの付与や各市町村・医療保険者等が持つ医療等データの分析と見える化を行いながら、健康づくりの普及啓発と健康経営の推進や地域・職域における効果的な保健事業の実施に向けた支援を実施する。 | 209,160 | 医療 |
| 15 | ふくしまおいしく減塩緊急対策事業 | 継続 | 保健福祉部 健康づくり推進課 | 第三次健康ふくしま21計画の基本目標である「誰もががすこやかにいきいきと活躍できる笑顔あふれる健康長寿ふくしまの実現」のため、県民の食塩摂取量の改善に焦点をあて、減塩の実践を促すキャンペーンの実施や、働き盛り世代の食塩摂取量の実態把握を行うとともに、減塩・適量教育に取り組む。 | 63,043 | 食品 |
| 36 | ふくしま'食の基本'推進事業 | 継続 | 農林水産部 農産物流通課 | 東日本大震災と原子力災害の影響により、県内の子どもが地域の食に関する体験や知識を得る機会が減少しているため、食に関する体験活動を推進するとともに、地域における食育推進活動を支援する。 | 13,267 | 食品 |
| ③ 教育の充実 | | | | | | |
| 4 | 子どもを守る情報モラル向上支援事業 | 継続 | こども未来局 こども・青少年政策課 | 家庭や学校でのこどものインターネット利用に関する基礎知識の習得度合いと利用状況を把握し、その向上と改善を図る支援システム「ふくしま情報モラル診断」を運用する。 | 3,960 | 消費者 |

6 豊かなまちづくりプロジェクト

暮らしの豊かさを実感できる地域をつくるため、住民主体の個性と魅力にあふれる地域づくりを支援するとともに、地域医療体制の充実やインフラ基盤の整備、エネルギーの地産地消など、環境と調和し、暮らしの安全・安心を確保する取組を進める。

★は「重点プロジェクトの主なポイント」に掲載

| 整理番号 | 事業名 | 区分 | 担当部局 担当課 | 事業概要 | 事業費 (単位：千円) | 安全安心分野 |
|--------------------|-----------------------|----------|------------------|--|----------------|--------|
| ① 安全・安心で魅力的な暮らしの実現 | | | | | | |
| ★ 5 | (小事業) デジタルデバイド解消事業 | 継続 | 企画調整部 デジタル変革課 | デジタルデバイドの解消に向け、町村等と連携し、高齢者向けにスマホ・タブレット教室を開催するとともに、アクティブシニアなど意欲のある方を地域のデジタル化のサポーターとして育成するための講習会等を実施する。 | 5,532 | 消費者 |
| 12 | 消費者行政体制強化事業 | 継続 | 生活環境部 消費生活課 | 年々複雑・多様化する消費者被害を防止するため、学校や関係機関と連携して消費者教育を推進するとともに、県及び各市町村における消費生活相談体制の強化を図る。 | 60,213 | 食品、消費者 |
| ② 環境と調和・共生する暮らしの実現 | | | | | | |
| 5 | 地球にやさしい消費推進事業 | 新規 | 生活環境部 消費生活課 | 人や社会、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」の更なる意識醸成を図るため、ワークショップを中心とした実践ベースの事業や、SNS等を活用した分かりやすい情報発信を展開し、持続可能な生産・消費の体制構築を目指す。 | 13,379 | 生活 |
| ★ 6 | カーボンニュートラル推進事業 | 一部 新規 | 生活環境部 環境共生課 | ふくしまカーボンニュートラル実現会議を中心に、新たに制定した条例のもとで、県民、事業者などへの機運醸成と実践拡大に向けた取組をさらに推進する。 | 265,304 | 生活 |
| 9 | 市町村脱炭素化推進事業 | 継続 | 生活環境部 環境共生課 | 地球温暖化対策推進法に定める地方公共団体実行計画（区域施策編）等の策定や、率先して脱炭素の取組を進める市町村を支援し、県、市町村及び地域住民等あらゆる主体が一体となった脱炭素化を推進する。 | 12,803 | 生活 |
| ★ 15 | わたしから始めるごみ減量事業 | 一部 新規 | 生活環境部 一般廃棄物課 | 令和4年度のごみ排出量が全国ワースト1位、リサイクル率が全国ワースト2位であることから、県、市町村、民間企業等が連携し、県民一人一人がごみの減量を自分事として捉え、取り組むことを促す「わたしから始めるごみ減量プロジェクト」を実施し、ごみ排出量全国下位圏を脱却する。 | 88,541 | 生活 |
| 17 | 不法投棄防止総合対策事業 | 継続 | 生活環境部 産業廃棄物課 | 産業廃棄物の適正処理に向け、産業廃棄物の不法投棄及び不適正処理の未然防止、早期発見のため、警察、市町村などの関係機関と連携しながら、県民への啓発活動や監視パトロール等を行う。 | 85,103 | 生活 |